



アクティブシニアチャレンジプロジェクトについて

1 プロジェクト推進の趣旨

団塊の世代を中心とした現在のシニア世代は、これまで戦後の激変の時代を通じて多様な価値観をもって新たな生活スタイルや文化を形づくってきた方々だといえる。

このようなシニア世代の多様な価値観を今後のまちづくりに活かすとともに、これらの世代の方々の知識・経験を次世代につなげていくため、アクティブなシニア世代を今後のまちづくりの主役として応援していくものである

2 取組みの方向性

アクティブシニアの方々を増やし、その活力をシニア世代全体、ひいては地域社会全体の活力につなげていくという観点から、シニア世代の方々に、よりアクティブなライフスタイルを提案するとともに、地域社会における活躍の場・つながれる仕組みを創り出すことを目指す。

(1) 磨く場づくり

「積極的に講座やスポーツ活動などに参加し、自分を磨く一歩を踏み出す。」

(2) 活躍の場づくり

「永年職場で培った技術や趣味などを活かし、ボランティアなど社会貢献活動に参加する。」

(3) つながりづくり

「地域や職場の枠にとらわれず、気の合う仲間とつながり、人生を楽しむ。」

3 今年度の取組み

(1) 検討組織の設置

有識者を交えたアクティブシニア懇談会の設置を行い、各方面からの意見を取り入れながら、今後の施策に反映する。

庁内推進会議を設置するとともに、担当課長による幹事会を設置し、部局間の施策の調整を図る。

(2) 意向調査の実施

シニア層の潜在的な活動意欲や興味の高い分野、方向性を把握するため、この世代を対象とするアンケート調査などを行う。

アンケート調査

面接調査

先進事例調査

(3) モデル事業の実施

モデル事業として、市が主催する生涯学習、生涯スポーツの分野のイベント等に参加することで、新たな興味や意欲を掘り起こす実験的な取組みを展開する。



モデル事業 スタンプラリーの実施概要

1 目的

アクティブシニアを対象として、芸術、文化、歴史、スポーツなど様々な分野への新たなチャレンジを促し、より前向きで活動的なライフスタイルを創出する契機とする。

2 事業の概要

市内施設で開催される、芸術・文化・歴史・スポーツの4分野のイベントをめぐるスタンプラリーを実施する。

対象者 55歳以上の高岡市在住の方

(1) 実施方法

- ・希望者にスタンプカードを配布。(市役所及び下記の各施設において)
- ・事業開催時に、会場内に日付入りスタンプを配置。自ら押印する。
- ・各分野1回(4種類)のスタンプを集めて、応募する。
(各施設で投函、または料金後納ハガキによる郵送)
- ・抽選で、20名様に賞品をプレゼントする。

(2) 実施期間 5月25日(金)～12月25日(火)

(3) 対象施設

- ・芸術・・・高岡市美術館、ミューゼふくおかカメラ館
- ・文化・・・高岡市民会館、県高岡文化ホール、生涯学習センター(ウイング・ウイング高岡)
- ・歴史・・・万葉歴史館、博物館
- ・スポーツ・・・城光寺野球場、竹平記念体育館、高岡市民体育館

対象イベント・施設等は、適宜追加することとしたい。

担当：都市経営課都市政策担当
電話 20-1226(内222)